

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成25年7月25日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全上の影響度合い
1	6号機	タービン建屋1階熱交換器エリア給気処理装置前室(非管理区域)の扉前の床面に約2リットルの水溜まり(汚染なし)を発見、同室内に空調設備の凝縮水が多量に溜まっておりその水が扉の隙間より流れ出ていることを確認した。凝縮水排水配管の清掃を行い、溜まった水は処理を実施。再発防止対策を検討。 【平成25年7月24日公表済み】 http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/press_kk/2013/pdf/25072401p.pdf	GⅢ以下

3. GⅢグレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	サービス建屋冷凍機エリアフロンガス検知器の点検時、常時運転しているはずの検知器内換気ファンが停止していることを確認。当該換気ファンを修理。	
2	1号機	高電導度廃液系収集ポンプ出口導電率サンプル戻り弁が全閉操作したにもかかわらず操作用画面上で中間開度を示すことを確認した。当該弁を点検・修理。	